

自治 温故創新
考える
思いやる
やりぬく

まごころ

学校便り 7月号
令和4年7月20日
西東京市立田無第三中学校

一学期終了

校長 東山 信彦



今学期も本日で終了となります。

開校60周年を迎える今年度は、田無第三中学校の伝統を受け継ぎ、さらに発展させていくことを強く意識して、「温故創新」をキャッチフレーズに、学校生活を進めています。

本校で長く続く挨拶運動では、生徒会からこんな話がありました。「今回の挨拶運動では、こちらから『おはようございます』の声掛けはしません。皆さんからの挨拶を待っています。」

かつて、自分の恩師に、「最近自分の学校の生徒が、元気に挨拶を返してくれるようになった。」と自慢したら、「自分からするのが挨拶で、それは返事をしているにすぎないと。」とぴしゃりと言われた経験をもつ私ですが、学校生活の中で、時には立ちどまって挨拶する三中生の姿に触れたり、来校のお客様には生徒の挨拶がよいとお褒めの言葉をいただいたりする中で、現状に満足もしていました。生徒会の、そこからさらに進もうとする意志を感じて、感心するばかりでした。まさに「温故創新」が起っています。

最近、ロバート・キャンベル氏が、井上陽水の歌詞を英訳した本を読みました。私は井上陽水の40年来のファンですから、ほとんどの歌詞を知っていますし、理解もしているつもりでした。しかし、曖昧を許さない英語に、余白の妙を味わう井上陽水の歌詞が訳されていく中で、自分の理解の浅さを知り、新しいことを知る喜びを味わうこととなりました。

例えば、「少年時代」という歌の「夏がすぎ、風アザミ・・・」の歌詞。ところが、アザミは春の季語らしいのです。ナツアザミならば夏の植物としてOKです。しかし、風アザミというアザミは種としてないらしいのです。私は単純に初秋の風に揺れるアザミを想像していました。

例えば「ニュース」という曲。「ただ、あなたにグッナイ・・・。」これを、私は「say good night only you」と「ただあなたにだけ、おやすみの挨拶を言おう」と理解していました。ところが、「just say good night for you」と「あなたに言う言葉は、ただおやすみしかない」という訳が正しいのだそうです。悔しいことに後者のほうが、ずっと世界で起こる不測の出来事を嘆くこの歌の世界が深まります。

今年は、コロナ禍三度目の夏となります。一度目の夏、感染症対応にただただ追われる夏でした。二度目の夏は、オンライン授業の準備に追われました。そして、三度目の夏を迎えるにあたり各種ICT機器の使用は、ありふれた三中の姿となっています。生徒にタブレットが貸与される前と後では、授業の様相が大きく変化しています。まさに、今教育現場でのGIGAスクール構想の取り組みは、教育界のすべてをICTで翻訳していく作業のようにも思えます。

今回、井上陽水の英訳に触れたことで、違う視点から物事を読み直したとき、思わぬ発見があり、自分の思い込みや無知を知る機会があることに思い至りました。きっと、学校でのICTの翻訳作業も、我々に、思い込みを正し、新しいことを発見し、学ぶ喜びをもたらしてくれでしょう。

新学期に向けて、準備を進めてまいります。新学期、それぞれの学びを携えて、再び会えることを楽しみにしています。



この一週間を振り返って

副校長 望月 隆史

期末考査も終わり、夏休みまであと数週間と思っていたところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、複数の学級がオンライン授業対応となりました。

多くのメディアで報道されていたとおり、「感染力の強さ」が際立ち、あっという間に人数が増えました。マスクの着用、手洗い・うがい、換気など基本的な感染症対策を徹底していたのにと困惑しました。

保護者の方に様子を伺うため連絡した際に症状などを伺うと、「のどの痛みが先に出てから発熱する」というケースが多かったように思います。気温の高い日が続く、エアコンの使用頻度も増えました。エアコンの影響と考えて、少々のに違和感があっても大丈夫だろうと思っていたら、急に発熱をしたということも多かったようです。

「このぐらい大丈夫だろう」が、そうではなかったという今回の件、新型コロナウイルスの収束はまだまだ先なのだと痛感しました。

今回の経験から、改めて毎朝の検温及び体調等の確認（生徒本人だけでなく御家族の皆様も含めて）をして、少しでも不調を感じたら、登校を控えることが「拡げない」ためのカギだとも感じました。2学期にも多くの行事が控えています。拡げないための感染症対策の徹底について、引き続き、生徒本人及びご家族の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

保護者へお願い

- ①夏季休業開始日から終了日までの間は、新型コロナウイルス感染症に関する報告は不要です。この期間中に生徒がPCR検査等を受診、陽性と判定された場合は、各校の始業式以降に学校に報告してください。ただし、該当生徒が陽性と判明した3日前までに、部活動や面談などで登校していた場合には、始業式を待たずに速やかに学校へ報告をしてください。
- ②家庭における毎朝の検温や手洗い徹底などの感染防止対策に努めてください。
- ③発熱のため体調を崩している方や感染の疑いがある方などがいる場合は、児童（生徒）の外出は控えてください。

夏季休業中は、授業はお休みとなりますが、部活動をはじめ、面談や学習教室など様々な活動をしています。積極的に参加しましょう。図書室も、学校休業日を除き、ほとんど全日開室しています。私語厳禁の中、自習や読書の場として積極的に利用しましょう。

○最近の出来事 部活動報告

卓球部

6/26に団体戦・個人戦が行われました。
男子団体戦は、東大和三中と試合を行い、2-3で惜しくも敗れました。
また、個人戦では、3年生がこれまでの練習の成果を発揮し、活躍しました。
しかし、都大会までは進めず、残念ながら引退となりました。
ですが、一年生が他校の3年生を倒しており、今後が期待できそうです。
試合後、3年生からの言葉をもらい、1・2年生は真剣に話を聞いていました。
新人戦に向け、今後も練習に励んでいきます。よろしくお祈りします。



バスケットボール部

【男子】

11 ブロック選手権大会 6月5日 1回戦 vs 武蔵村山三中 54-41

6月12日 2回戦 vs 久留米東中 65-34

6月19日 3回戦 vs 東大和二中 55-73

攻めるDF、走るOFをスローガンに、日々の練習に一生懸命取り組み、ブロックのベスト16になりました。シード校に惜しくも敗れましたが、これまでの練習の成果を発揮できたベストゲームでした。チームをいろいろな面で引っ張ってきた3年生の良いところを引き継ぎ、新たなチームのカラーを出していけるよう練習を頑張ります。

【女子】

11ブロック選手権大会 6月5日 1回戦 vs 東大和二中 40-65

限られた時間の中でディフェンス・ハーフコートオフェンスを中心に練習をして臨みました。3年生は中学校からバスケを始めた初心者の多い代でしたが、それぞれの磨いてきた強みを試合で発揮することができました。先輩の練習に対するひたむきな姿勢や明るい雰囲気を引き継ぐことができるよう新チームの練習を頑張ります。

女子バレーボール部

参加大会名 第25回11ブロック中学校バレーボール選手権大会

残念ながら予選敗退となりましたが、練習での成果を発揮することができ、2試合目では25点まであと少しのところまで戦うことができました。3年生6人の今までの頑張りが見えた素晴らしい試合でした。

そんな3年生の勇姿を間近で見ることができた1、2年生が7月からチームの中心となりました。3年生からのメッセージを胸に、新人大会初戦勝利を目指し練習に励んでいます。

野球部

野球部大会

- ・夏季大会シード権試合 1回戦 7-5 清瀬二中 (勝)
2回戦 1-5 東村山七中 (負)
- ・夏季大会 1回戦 1-5 久留米西中 (負)
- ・多摩大会予選 1回戦 2-3 田無一・柳沢合同 (負)



美術部

週2回、火曜日と木曜日に活動しています。部員数は1年生14名、2年生18名、3年生18名の計50名の大人数で活動しています。活動内容は主に静物デッサンや校内スケッチを行っています。また、ポスターコンクールや3月の文化発表会に向けて、各自制作しています

ソフトボール部

コロナの影響でなかなか練習ができない状況でしたが、6月に行われた夏季都大会ブロック予選では、市内の保谷中学校と合同チームを組み出場しました。部員は少ないですが、他学年の生徒ともコミュニケーションを取り合い、日々切磋琢磨しています。

サッカー部

夏季大会 1勝2敗 ブロック予選敗退

現在、顧問2名、外部コーチ5名の下、1年生3名、2年生12人の計15名で活動しています。都大会出場という大きな目標に向かい、日々練習に励んでいます。技能の向上だけでなく、サッカーを

通して、礼儀やコミュニケーション能力など、人間的にも成長することを目指しています。また、サッカー同様、学習面にも力を入れ、文武両道を大切にできるよう指導しています。

書道部

今年度は13名の新入部員を迎え、和気あいあいと活動しています。1学期は、楷書・行書の基本、生徒総会のめくりプロ作成、「高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会」の作品作りなどを行いました。7月～9月は「全国書画展覧会」に応募する作品の練習や「芝久保公民館まつり」に出品する作品づくりに挑戦します。

園芸部

6月にじゃがいもを200個ほど収穫できました。学校のフェンス沿いに植えたアサガオとミニヒマワリが伸びてきて間もなく花が咲き始めるところです。

バドミントン部

11ブロックの夏の選手権大会個人戦で都大会への出場が決まりました。団体戦ではもう一步のところまで負けてしまいましたが、よく頑張りました。夏休みは基礎からしっかりと練習を行い、さらに力がつくように頑張っていきます。

陸上部

参加大会 6月11、12日(土日)東京都中学校地域別陸上大会
都大会出場とはなりませんでしたが、3年生が人数の多い後輩たちをまとめてくれました。
この大会をもって3年生は引退となり、2年生にバトンが引き継がれます。3年生は7人という少ない人数の中で最後までよく頑張りました。

